重要事項説明書

様

医療法人社団帰厚堂 グループホーム敬寿荘

重要事項説明書

令和 年 月 日

当事業所が認知症対応型共同生活介護サービスを提供するのに先立ち、以下のとおり重要事項を説明いたします。

1. 事業主体概要

1. 争耒土仲杌安					
事業主体名	医療法人社団帰厚堂				
法人の種類	医療法人				
代表者名	理事長 木村 宗 孝				
所在地	〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第1地割2番181				
連絡先 電話:019-697-5211 FAX:019-697-5215					
資本金 (出損金)					
法人の理念	「愛と誠の精神」 私たちは、 すべての人に感謝の気持ちをもって 奉仕いたします。 また、信頼される医療を提供するために、 全ての専門職種による チーム医療に万全を期します。				
他の介護保険 関連の事業	 介護老人保健施設 博愛荘 ・ ሰ護老人保健施設 敬愛荘 ・ 博愛荘デイケアセンター ・ 訪問看護ステーションやはば ・ 訪問入浴介護やはば ・ デイサービスつむぎ ・ 訪問リハビリテーションこずかた ・ ショートステイやはば 				
他の介護保険 以外の事業	・ 南昌病院・ 盛南リハビリテーションセンター				

2. ホーム概要

ホーム名	グループホーム 敬寿荘
ホームの目的	認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境のもとで食事、入浴、排泄等の日常生活の世話及び日常生活の中での心身の機能訓練を行うことにより安心と尊厳のある生活を、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立して営むことができるよう支援することを目的とする。
ホームの運営理念	受いつも笑顔を絶やさない穏いつも穏やかに過ごせるように学いつも学ぶことを忘れず地いつも地域の皆様と共に愛をもって笑穏学地(しょうおんがくち)
ホームの責任者	佐藤恭子
開設年月日	平成14年3月1日
保険事業者指定番号	0 3 7 2 2 0 0 3 2 9
所在地 電話·FAX 番号	岩手県紫波郡矢巾町大字又兵工新田第5地割335番地 電話:019-697-9002 FAX:019-611-2071
交通の便	JR 東北本線矢幅駅西口徒歩1分
敷地概要 (権利関係)	4,573.72 m² (所有:医療法人社団帰厚堂)
建物概要(権利関係)	鉄骨造、地下1階地上6階建、5階フロア利用1.304.0 m ² (所有:医療法人社団帰厚堂)
居室の概要	全室個室、冷暖房設備付
共用施設の概要	○ こすもす:台所、浴室、脱衣室、洗濯室、洗面台、トイレ(3ヶ所) 食堂、リビング、出入り口(各2ヶ所) ○ ひまわり:台所、浴室、脱衣室、洗濯室、洗面台、トイレ(3ヶ所) 食堂、リビング、出入り口(各2ヶ所)
緊急時及び事故発生 時の対応	利用者の心身の状態に異変その他の緊急事態が生じたときは、訪問看護と医療連携を図り、主治医または協力医療機関と連絡を取り、適切な処置を講ずる。
防犯防災設備 避難設備等の概要	・ 自動火災報知器、火災通報設備、誘導灯、煙感知器、消火器 6 個スプリンクラー、オーバースライダー、電気錠、連結送水口・ 年 2 回火災を想定した訓練を行います。・ 消防計画も別に定めます。
損害保険	東京海上火災保険株式会社

3. 職員体制

令和6年6月1日現在

職種	常勤・兼務	保有資格
管 理 者	1 人	介護福祉士、介護支援専門員
計画作成担当者	2 人	介護福祉士、介護支援専門員
看護師	1人	看護師 (訪問看護)
介護職員	6人以上	介護福祉士、ヘルパー2級

4. 職員の勤務体制

	勤務時間	こすもす職員数	ひまわり職員数
日勤	9:00~17:45	1 人	1人
早番	7:00~15:45	1 人	1 人
遅 番	10:15~19:00	1 人	1 人
夜勤	16:45~ 9:30	1人	1 人

5. 利用者数

利用者数 ユニッ 2	ト数 こすもす 9人	ひまわり 9人	総定員 18人
------------	------------	---------	---------

6. ホーム利用にあたっての留意事項

- (1) 面会時間は施設管理の都合上 $9:00\sim17:00$ ですが、連絡いただければ左記の時間外でも面会できます。
- (2) 外出・外泊は、積極的に行ってください。届出用紙がありますので記入もお願い致します。
- (3) 所持品につきましては、出来るだけ新しいものは避け使い慣れた物を準備して下さい。
- (4) お小遣いをお預かりいたします。ご家族様へは毎月ご報告いたします。
- (5) 共同生活上他人に迷惑をかける行為、安全衛生を害する行為が継続的にある場合、退去していただく場合がありますのでご了承ください。
- (6) グループホームでの共同生活が困難となるような認知症の進行や、日常生活動作能力低下及び傷病による入院(概ね1ヶ月以上と見込まれる場合)は、退去していただく場合がございますのでご了承下さい。

7. サービスおよび利用料等

保険給付サービス	食事・排泄・入浴(清拭)・着替えの介助等の日常の生活上の世話、日常生活の中での機能訓練、健康管理、相談・援助等上記については包括的に提供され、次表(利用料金明細)による要介護度別に応じて定められた「基本料金」及び「加算料金」(省令により変動有り)が自己負担となります。
保険対象外サービ	ス このサービスについては、各個人の利用に応じて自己負担となりま す。料金の改定は理由を付して事前に連絡されます。

利用料金明細

令和6年6月1日現在

				村用科金明細	令和6年6月1日現任
	項目			利 用 料 金	備 考
介護保険適用	個人負担(一割	基本料金	要支援 2 要介護度 1 要介護度 2 要介護度 3 要介護度 4 要介護度 5	749単位/日×負担割合 753単位/日×負担割合 788単位/日×負担割合 812単位/日×負担割合 828単位/日×負担割合 845単位/日×負担割合	要介護認定の要介護度によって 利用料が異なります。 介護報酬(介護保険適用)の介 護職員等処遇改善加算 I は基本料 金+加算料金に18.6%加算と なります。
		加算料金	①医療連携体制加 算(I) ² ②医療連携体制加 算(II) ③初期加算	 37単位/日×負担割合 5単位/日×負担割合 30単位/日×負担割合 	② 褥瘡などの医療的ケアが必要 な場合のみ加算 ③ 入所から30日間のみ加算
			④サービス体制強 化加算 ⑤認知症ケア加算	④ 22単位/日×負担割合⑤ 3単位/日×負担割合	④ 認知症ケア加算について 利用者の全体の半分以上の方が 認知症自立度Ⅲ以上の場合は該 当者のみ加算となります。
			⑥夜間支援体制加算 ⑦科学的介護推進体制加算 ⑧栄養管理体制加算 ⑨看取り加算	⑥ 25単位/日×負担割合⑦ 40単位/月×負担割合⑧ 30単位/月×負担割合⑨ 死亡日45日前~31日前	※ 2割負担、3割負担の場合は、 左記の2倍、3倍の金額となり ます。
				72 単位/日×負担割合 死亡日 30 日前~4 日前 144 単位/日×負担割合 死亡日前々日、前日 680 単位/日×負担割合 死亡日 1280 単位/日×負担割合	
食	食事代(おやつ含み)		· つ含み)	1450円/日	朝:450円 昼:550円 夕:450円
水泊	水道光熱費			670円/日	

家賃		一律 1900円/日 外泊及び入院中も家賃のみは頂きます。		
理髪代	実	費	₩ ☆ ★₩## ☆ 佐屋 ************************************	
おむつ代	実	費	※ 食事材料費、水道光熱費、家賃については、 物価の上昇等により改定されることがあり	
その他個人で使用する品物等	実	費	ます。	
外食・飲食等その他食費等	実 費 🤊	相当		

※ 介護保険の個人負担分(加算を含む)及び食事材料費、水道光熱費は、外泊・入院等でホームに全く居られなかった日は頂きません。

8. 協力医療機関

名 称 医療法人社団帰厚堂「南昌病院」

住 所 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第1地割2番181

連絡先 電話:019-697-5211 FAX:019-697-5215

名 称 医療法人社団帰厚堂「こずかた診療所」

住 所 岩手県紫波郡矢巾町大字又兵工新田第5地割335番地

連絡先 電話:019-698-3033 FAX:019-611-2071

名 称 「煙山歯科医院」

住 所 岩手県紫波郡矢巾町大字上矢次第7地割126

連絡先 電話:019-697-7900 FAX:019-697-0700

9. 苦情相談

- (1) 当事業所相談窓口
 - 相談受付担当者 管理者 佐藤恭子
 - 連絡先 電話:019-697-9002 FAX:019-611-2071
- (2) 苦情等のご意見が投函できる「ご意見箱」を事業所入口に設置しています。
- (3) 行政機関及び苦情受付機関
 - ① 「矢巾町健康長寿課」 電話:019-611-2821
 - ② 「岩手県国民健康保険団体連合会」 電話:019-623-4321
 - ※ 外部機関による利用者・家族アンケートを通じて第三者評価を受けています。

10. 秘密の保持

- (1) 業務上知り得た利用者・家族又は連帯保証人の秘密保持を厳守する。
- (2) 職員が退職後も、業務上知り得た利用者・家族又は連帯保証人の秘密をもらすことがないよう、必要な処置を講ずる。

11. 事故発生時の対応

利用者の心身状態に異変その他緊急事態が生じたときは、主治医又は協力医療機関と連絡をとり、適切な処置を講ずる。